

# 休学

病気その他の理由により、2カ月以上授業に出席できない学生は、休学を願い出ることができます。

また、病気等により修学が適当でないと認められたときは、教授会の議を経て休学を命じられる場合もあります。

## ●休学の期間

1学期間（「休学願」を授業運営課に提出した日～学期の末日）、または1年間

- \* 2年間（4学期間）を超えて引き続き休学することはできません。
- \* 通算して4年間（8学期間）を超えることはできません。
- \* 期間が年度をまたがる場合は、改めて休学願を提出して許可を得なければなりません。
- \* 休学期間は、卒業に必要な修業年限の4年間、ならびに在学年数の8年間には算入されません。
- \* 当該学期の授業料等納付金が納入されていない場合は、休学の手続きができません。
- \* 休学期間中は、原則として、大学の活動（授業・課外活動・学校行事等）に参加することはできません。

休学期間中でも学則に抵触する行為があった場合には、教授会の議を経て退学を命じられることもあります。

## ●休学中の授業料

休学期間中は、所定の学費は徴収しません。

ただし、在籍料として当該年度の授業料・教育研究諸料および施設設備金の2分の1相当額を徴収します（休学開始の翌月から適用されます）。

### ■「休学願」の提出方法

受け取り場所	提出先	添付書類(*1)	提出期限(*2)
授業運営課	授業運営課	(1) 「診断書」	1年間…6月15日
		(2) 「渡航計画書」	春学期…6月15日
		(3) 「研修先の受入れ許可証」 など	秋学期…12月15日

(\*1) (1) → 病気による休学の場合

(2)・(3) → 海外渡航による休学の場合

(\*2) 提出期限最終日が土・日・大学が定める休日にあたる場合は、その翌日までとなります。

提出期限以降の「休学願」は、原則として受け付けません。

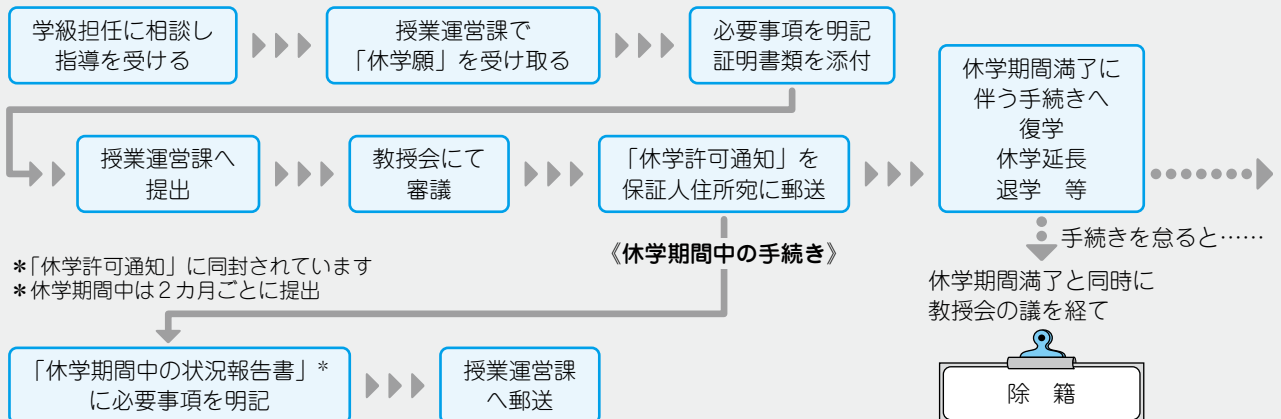


■ 休学期間中の状況報告書

退学/除籍

☞ p.36

### 《休学手続きの流れ》



《書き方見本》

# 復学

## ●復学の時期

休学期間終了日の翌日（各学期の始めから）

- \* 復学した学期によっては、履修できない科目があります。
- \* 復学後の履修や卒業時期等については、担任もしくは教務担当教員の指導があります。

## ■ 復学した場合の学年

休学した期間	復学	学年
(1) 春学期のみ	当該学年の秋学期	翌年度は上級学年次生とする <sup>(*)</sup>
(2) 秋学期のみ	上級学年の春学期	上級学年次生とする <sup>(*)</sup>
(3) 春～秋学期	休学学年の春学期	休学時の学年に留める
(4) 秋～春学期	休学学年の秋学期	休学時の学年に留める

(\*) 農学部・工学部は、進捗チェックの結果による

## 《復学手続きの流れ》

